

令和3年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	経営情報システム演習 I		担当教員	樽井勇之		
	英語授業科目名	Management Information System		単 位	4	学 期	通年
対象年次	1年次	クラス指定	なし	他との関連	なし		
履修条件	経営情報システム特論 A・B を同時履修すること。						
テーマ・副題	プログラミング演習による経営情報システムの開発						
授業の教育目的・目標	プログラミング演習により情報処理の基本原理を理解し、経営情報システム開発について学ぶ。						
授業の理解度の到達目標	プログラミング演習を通じて論理的思考ができ、経営情報システムの仕組みが理解できるようになること。						
授業キーワード	経営情報システム、プログラミング、コンピュータ、インターネット						
授業の内容	各自がテーマを設定し、プログラミング言語を修得し、経営情報システム開発を行う。						
授業の方法	コンピュータを使った演習（プログラミング）形式で進める。						
授業展開	1. ガイダンス 2. ウェブビジネス 3. ウェブアプリケーション 4. 開発環境 5. ウェブサーバ 6. 開発言語 7. アルゴリズムとデータ構造 8. HTML5 9. CSS3 10. JavaScript 11. PHP 12. データベース 13. リレーショナルデータベース 14. MySQL 15. まとめ			16. ガイダンス 17. ユーザ中心設計 18. 仮説検証ツール 19. 画面プロトタイプ設計 20. アクセスログ解析 21. サイトコンセプト立案 22. サイトコンセプト検証 23. プログラム設計 24. プログラム演習 HTML 25. プログラム演習 CSS 26. プログラム演習 JavaScript 27. プログラム演習 PHP 28. データベース設計 MySQL 29. 開発したウェブアプリケーションの発表 30. まとめ			
成績評価方法	受講態度（30%）、提出物（課題・レポート・プログラム）（70%）						
成績評価基準	成績は総合点で 80 点以上を A、79～70 点が B、69～60 点が C、それ以下を D とする。						
テキスト	演習時に適宜指示する。						
参考図書	演習時に適宜指示する。						
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	出題されたプログラミング課題に対し、1 時間から 2 時間程度のプログラミングと処理概要をレポートとしてまとめる。						
学生へのメッセージ	プログラミング言語の修得により論理的思考を身に付けて下さい。 この科目はプログラム言語を修得していないと履修できません。						
オフィスアワー	木曜日 5 時限						
連絡先	電話番号	0274-42-2828（内線 5418）		メールアドレス	ytarui@jobu.ac.jp		
人数制限	なし						